

市民協働センター「だより」

話し合いをより円滑に、建設的に

会議などで議論がまとまらなかったり、特定の人の意見がいつも通ってしまったりするといった経験はありませんか。

参加者それぞれの価値観を大切に建設的な議論を進めることを「ファシリテーション」といい、市民活動など話し合いに基づいて行う取組みの活性化に効果的です。

今回センターが主催する講座では、意見を引き出すために必要な考え方や場の設定方法などを専門家から学び、ファシリテーションの役割を担う「ファシリテーター」としての資質を養います。

ファシリテーション力養成講座 全2回

第1回 8月29日(土)13時30分～15時30分

(講義)

第2回 9月26日(土)13時30分～15時30分

(グループワーク)

※どちらもオンラインで開催。2回参加が望ましいですが、1回での参加もできます。

【講師】原田 博一 氏(コミュニケーションエンジニア・(株)イミカ代表取締役)

【対象】市民活動に関わる人、市内在住・在勤・在学の人

【参加費】無料 【定員】30人(先着順)

【申込み】8月21日(金)までに市ホームページ応募フォームまたは電話で市民協働センターまで。

※受講方法は参加者に別途連絡します。

今年オンラインで開催コミュニティカレッジ

昨年冬開催した「コミュニティカレッジ」。市民が、自分の活動や趣味・仕事などで培った知識やノウハウを「センセイ」として「セイト」(受講者)に教えることを通じて交流を深めるイベントで、延べ1,000人が参加し盛況に終わりました。

今年ZOOMアプリを用いてオンライン上で開催。時間割は事前に告知し、ネット環境があれば誰でも予約なしで好きな講座を受講できるようにしました。6月下旬に行った第1回目の時間割は、現役司会者による好感を持たれる話し方の伝授や観音文化について学ぶ内容など、全3コマ。市内のプロパーテンドーによるおいしいハイボールの作り方講座では、パークウインターからの実況で臨場感あふれる内容でした。

今後の開催予定

第3回 8月8日(土) 13時～16時

○以降も月に1回程度開催予定。受講料は毎回無料。

○センセイは都度変り、随時募集しています。

○詳しくは市民協働センターまでお問い合わせください。



▲質問や感想はチャットでやりとり。「顔出しなし」の参加もできます。

こんな活動してます！ 湖北タウンホーム

しょうがいがある人とその家族の生活の支援施設として平成9年に開所。身体しょうがい者の入所施設で当時珍しい全室個室型で、利用者それぞれの個性にあわせた生活支援を行っています。現在は入所38人、通所10人(1日平均)の利用者を約100人のスタッフがサポートしています。「タウンホーム」の名のごとく「まちの中の家」として、地域に開かれた施設運営が特徴。医療施設を併設するほか文化祭などの開催を通じて、しょうがいの有無にとられない共生社会をめざしています。

こうした思いをより積極的に拡散しようと、平成29年からしょうがいがある子どもの保護者同士が悩みや情報を共有できる交流の場「FIKAの時間」と、暮らしに役立つ講座や講演などを行う「まちの学校」を開催。まちの学校は誰でも気軽に参加でき、しょうがいへの理解を深める第一歩となるはずです。お気軽にお問い合わせください。



▲まちの学校：10月10日エッセイスト黒川伊保子さん講演会、11月は防災教室(日程未定)
FIKAの時間：9、12、1、2月に開催

問 湖北タウンホーム(☎73-3910)



◇ながはま市民協働センター

☎65-6525 Mail: katsudou@city.nagahama.lg.jp 休所日 火曜日

◇北部サテライトセンター きのもと交遊館

〒526-0425 長浜市木之本町1118 開所日 水・日曜日